

■審査委員（五十音順）※敬称略

審査委員長

梅景 泰利(ジェイワークス 代表取締役) ATP理事 関西センター

審査委員

岡崎 雅哉(東通企画 執行役員 大阪制作センター長)

鹿島 我(京都光華女子大学短期大学部 ライフデザイン学科 教授)

橋 庸介(レジスタエックスワン 常務取締役) ATP理事 関西センター

平井 直人(ダイズ 代表取締役)

■審査講評執筆

優秀賞:梅景 泰利

新人賞:橋 庸介

■グランプリ・最優秀新人賞投票

ATP関西会員社

■グランプリ投票校一覧

大阪芸術大学 松澤 真木 教授 学生の皆さん

近畿大学 杉浦 徹 教授 学生の皆さん

和歌山大学 尾久土 正己 教授 学生の皆さん

京都光華女子大学 鹿島 我 教授 学生の皆さん

短期大学部

神戸市外国語大学

奈良女子大学

大阪公立大学

甲南大学

ビジュアルアーツ専門学校

山本 昭宏 教授 学生の皆さん

内田 忠賢 教授 学生の皆さん

石田 佐恵子 教授 学生の皆さん

西村 順二 教授 学生の皆さん

放送・映画学科の皆さん

■司会進行

柴田 博(朝日放送テレビ)

高橋 真理恵(関西テレビ放送)

第10回

ATP 上方番組 大賞

「ATP上方番組大賞」は、関西製作者のモチベーション向上、若いクリエイターの情熱を応援することを目的に、2013年に創設されました。第10回を迎えた今回より、「番組部門」の他に「短編・コーナー部門」を新たに設け、2部門の中から優秀賞7作品が選ばれました。受賞式は、2023年1月24日(火)にABCホールにて行われ、グランプリ、最優秀賞新人賞を発表、表彰しました。

制作会社:メディアブルポ 放送局:関西テレビ

プロデューサー 田中 祥吾(関西テレビ) 西原 久進(メディアブルポ)
ディレクター 吉村 直暢(メディアブルポ)
構成作家 杉岡 亮(メディアブルポ)
田中 亮二
円野 きんちゃん

番組概要

「家は口ほどにものを言う」男女8人の参加者が顔を見ずに家だけを見て恋人を選ぶ前代未聞のマッチング番組!どんな人が住んでいるかを想像しながら楽しめる新感覚のバラエティ番組です。

※敬称略

受賞者コメント

男女の出会いに飢えた若いディレクターの企画が通り番組となり、さらにはこのような栄えある賞まで頂戴しまして至極光栄に存じます。若手とベテランがうまく融合して何より全員が楽しんで番組を制作することができました。今春には第3弾も放送されます。これからも第4弾・第5弾と続けていけるようにスタッフ一同、この賞を励みに頑張っていきたいと思います。

プロデューサー メディアブルポ 西原 久進



審査講評

顔は隠して住んでいる家だけを見てマッチングする企画。携帯電話やSNSを駆使し、出演者とスタジオを繋ぐ構成、それをまとめる演出など、新しい番組の形が見えた秀作です。

グランプリ投票参加会社から

●企画が斬新です。スタジオ出演者の想像力を発揮したコメントが、視聴者の想像とリンクして楽しめました。波留さんのコメントが秀逸。ドラマ「魔法のリノベ」の告知とも違和感なくコラボ出来ていると思いました。●顔を見ずに家だけを見て恋人を選ぶというオジサンには発想できない前代未聞の番組。恋愛ショーというだけでなく、部屋の様子を見ることによって住んでいる人がどんな人か想像して楽しんだり、今という時代を感じることができる番組である。企画の発想にオリジナリティがある。●じっくり丁寧に見せてゴールに向かっていく構成だったのでゲーム感覚もあり楽しく視聴しました。

グランプリ投票参加校から

●今流行っている“マッチングアプリ”に視点を当て、「人」と「人」ではなく「家」と「家」でマッチングするという新しい発想と、バランスの取れたキャスト選びが、視聴者かつ学生の目線から最も純粋に楽しめる番組であったため本作を選ばせていただきました。●部屋には人となりが反映されていて、それを流行りのマッチングと結び付けた発想が面白い。参加者の顔を見せない構成が上手く、自分も参加者になった気分でワクワクしながら最後まで見られた。出演者のチョイスも良かった。●こちらの作品は他の作品と比べ現在の視聴者のニーズをうまくとらえているのではないかと考える。一方的に発信するのではなく、視聴者も一緒に考え参加できる点が楽しみながら見ることができ、非常に良かった。●シンプルに一番面白かったのと、困難そうな企画を見事番組化していた。スタジオキャストも全員が十分に機能。段々見えてくるパターンなので、隔靴搔痒感も伴う。早めに声を聞かせるなどした方がよかったです。あとやっぱり関西では難しいのかなあ… ●近年マッチングアプリが流行しているが、この番組では、顔ではなくて家だけを見て判断し、マッチングをするという斬新な企画である。よく「部屋は性格が出る」といわれているが本当にその通りであると感じ、部屋だけで職業や性格や趣味などをスタジオメンバーが推測しているところが面白かった。

バラエティ 山根 郁摩(メディアブルポ)
山里亮太×吉田敬 ノビシロ社長サミット

放送局:関西テレビ

プロデューサー 高山 浩児(メディアブルポ)



番組概要

南海キャンディーズ山里亮太＆ブラックマヨネーズ吉田敬。この比類なき2人が、関西の若き起業家『世界を変えてしまいそうなノビシロ社長』を招集し、ビジネスのノビシロポイント、成功と苦労などをアツく掘り下げ！



※敬称略

受賞者コメント

最優秀新人賞に選出していただき、とても光栄です。「ノビシロ社長サミット」は、ディレクターとして初めて特番の完パケ作業を担当し、番組のロゴなどを提案させて頂くなど、一から番組制作する工程に深く関わることができた番組です。この思い入れのある番組で賞を頂けたことをとても嬉しく思います。この賞を通して、メディアブルポが色々なジャンルの番組を制作していることを世間に少しでも知ってもらえれば嬉しいです。

メディアブルポ ディレクター 山根 郁摩



審査講評

社長の経験や頑張りをとても丁寧に取材できています。ディスタンスをうまくとった奥ゆきを使った座り方や、MCが後ろを向いてしゃべるのも逆に斬新でお洒落でした。



グランプリ投票参加会社から

●スタートアップ企業を題材にした番組が増えてきているが、10分も見ていてしんどくなる番組が多い中、その企業の意気込み・人・モノをわかりやすく伝え、しっかり面白く番組に仕上げています。出演者の座り位置の画作りもテーマにマッチしていてよかった。●優秀賞以上の圧倒的おもしろさでした。MC2人の能力もさることながら、様々なキャラの「好感が持てる社長」を集めたリサーチ力をはじめ、すべて素晴らしいかったです。今回、他の新人賞候補作品からは勢いが感じられなかつた中で、嫉妬を覚えるほどの作品でした。●5人の社長の取り組みを、エッジをつけて丁寧に演出している。●MCの展開力を上手く引きだしている。取材VTRも面白く飽きさせない演出能力は経験年数をはるかに上回っている。●キャリアが浅いにも関わらず、スタートアップ企業の社長という時代を感じることの出来る素材を南海キャンディーズの山里さん、ブラマヨの吉田さんという達者な一流芸人を見事に演出して、完成度の高い番組を制作した。●ノビシロというテーマでわくわく感があるタイトルらしく、素人社長を主人公に複数回繰り返しても飽きないスタジオトークのテンポや音楽でもわくわく感があって良かった。●とても興味深い番組であると同時に、わかりやすく見やすい構成の内容だと思いました。サブスクやSDGsといったまさに今な話題を取り上げているのも興味惹かれるところがありますし、東大阪の町工場といった昔ながらの技にも驚きを楽しめるという点もあります。山里さんと吉田さんがMCという点も良く、あつというまの50分でした。

優秀賞

番組部門、短編・コーナー部門の応募作品の中から優れた番組に対して贈られる賞
※敬称略。※受賞作品の掲載はエントリー順となっています。

番組部門 関西の製作会社、製作者が製作した番組やネット配信番組が対象

ドキュメンタリー

子どもが欲しい

～#精子提供 私たちの選択～



製作会社 エー・ビー・シー リブラ
放送局 朝日放送テレビ
プロデューサー
西一樹(朝日放送テレビ)
ディレクター
漁野 紗希(エー・ビー・シーリブラ)
高岡 加愛(朝日放送テレビ)

SNSで「#精子提供」と検索すると、無数にヒットする。手軽なSNSを使い、個人間で精子をやり取りする人が増えている。子どもを授かるため、ツイッターで精子提供者を探す決意をした夫婦に密着取材した。

受賞者コメント

同じ年で新人時代からライバルかつ親友の高岡ディレクターと意見を出し合い作った作品が優秀賞をとることができたのは、本当に嬉しかったです。センシティブなテーマにも関わらず、取材を受けてくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。「多様性を認め合う社会」が今、永田町で話題になっている中で今後の精子提供がどうなるのか。続編も作りたいので、見ていただけたらと思います!

エー・ビー・シー リブラ ディレクター 漁野 紗希

審査評

SNSで精子提供者を探す夫婦を中心に、不妊・ジェンダー・精子提供ボランティアなどの問題を捉え、時間をかけ取材対象者に寄り添ったからこそ表情・言葉がある作品です。



ドキュメンタリー

日本遺產物語 北海道・北東北の縄文遺跡群 時空を超える旅



製作会社 MEW
放送局 BSフジ
プロデューサー
田平 秀雄(BSフジ)
中村 和宏(MEW)
喜友名 沙紀(MEW)
ディレクター
鍵岡 泰樹(MEW)

2021年、北海道・北東北の縄文遺跡群が世界文化遺産に登録されました。番組では17の登録地すべてを取材。タレント中川翔子さんが旅し、時系列で追いかけて縄文時代の人々の文化発達の過程を描きました。

受賞者コメント

今回の撮影は「全ての遺跡が取材できるかどうか」「取材対象はなるべく女性で」「リポーターはよこたんで」という3つの要素が実現できるかどうかがポイントでした。それが全てクリアできたのはスタッフの努力の賜物です。

MEW ディレクター 鍵岡 泰樹

審査評

縄文遺跡群の世界遺産を「かわいい」という視点で捉えたことで、ほとんど現存しない遺跡を身近で興味あるものに映像化した作品。その発想と構成、キャスティングは秀逸です。



ドキュメンタリー

黒い龍 死刑囚の子として生きる男性を追ったドキュメンタリーシリーズ



製作会社
フリーформカンパニー
放送局 YouTube
Fドキュメント チャンネル
プロデューサー・監督
茅玉 和也
(フリーформカンパニー)

母を殺害し、死刑囚となった父。息子は、死刑囚の子として生きる。背中に広がる黒龍の刺青は、"ある決意への証。家族に苦しんだ過去、そして新たに生まれる家族の苦しみ。シリーズで伝えるドキュメンタリーです。

受賞者コメント

テレビでは描けないものを焙り出す、また、放送から遠ざかった時期こそ、伝えるべき大切なメッセージがある、それらを心に留めて発信しています。
これからもコンテンツの特性を活かして、作品づくりに励んで参ります。大変光栄な賞をいただきましてありがとうございました。

フリーформカンパニー
プロデューサー・監督 茅玉 和也

審査評

「死刑囚の子」という主人公の想像を絶する過去・現在、そして未来までを短い時間で描き切ったドキュメンタリー。映像と言葉が持つ力を改めて認識させられる秀作です。



短編・コーナー部門 関西の製作会社、製作者が製作した20分以内の短編番組やコーナー部分、ネット配信番組が対象

教養・科学

120秒の科学 未来につながる



製作会社 ジェイワークス
放送局 テレビ大阪
プロデューサー
池田 陽(テレビ大阪)
梅景 泰利(ジェイワークス)
ディレクター
川崎 雅貴

「なぜ?」が導く発見や驚き。科学のおもしろさが詰まった120秒の実験映像。ナレーションも説明テロップも一切ない、スタイリッシュな映像で演出したテレビの常識をくつがえすノンバーバル・プログラム。

受賞者コメント

向きあつたのは「科学」。同じ準備をして、同じ作業をすれば誰にでも“同じ結果”を見せる科学が相手だからこそ、映像にはスタッフの個性や努力がじみ出ているのだと思います。

皆様、本当にありがとうございました。

ディレクター 川崎 雅貴



科学の不思議さをとても綺麗な映像で表現し、ナレーションがなく説明テロップなども最小限。なぜこうなるのか?という説明をしない所も秀逸な演出で、立派な番組となっています。

審査評

バラエティ

発見!仰天!!プレミアもん!!! 土曜はダメよ! ギョーテン広告! CMぶっちゃけグランプリ



製作会社 レジスタエックスワン
放送局 読売テレビ
プロデューサー
高橋 宏輔(読売テレビ)
ディレクター
濱森 基大
(レジスタエックスワン)

コロナ禍で頑張っている企業が作る物の中にはまだまだ知られていない“ええもん”がいっぱいある!
そんな“ええもん”知らなきゃダメよ!ということでおきクリエイターたちがオリジナルCMを作ってPRする企画。

受賞者コメント

今回の受賞は、日々指導いただいた会社の先輩や仲間たち、番組スタッフの支えがあってのことだと感じております。

この場を借りて感謝申し上げます。

次こそはグランプリを獲得できるよう頑張ります!

レジスタエックスワン ディレクター 濱森 基大



審査評

コロナ禍で苦しむ企業や自治体を応援する為に、若きクリエイターがCMを制作するコーナー。テーマにかける思いや過程を丁寧に取材し表現することで人気シリーズとしました。

報道情報

キャスト - CAST - 特集コーナー 家庭科室の朝ごはんやさん



製作会社 東通企画
放送局 朝日放送テレビ
チーフプロデューサー
山田 浩仁(朝日放送テレビ)
プロデューサー
河井 誠司(朝日放送テレビ)
ディレクター
北村 崇(東通企画)

大阪市立西淡路小学校の家庭科室で、こどもたちのためには朝ごはんを作っている76歳の女性に密着取材。およそ50人分の朝ごはんを作る姿に「食育」とは何か?地域でこどもを支えるとは?の答えを示してくれる作品。

受賞者コメント

初めての晴れ舞台に感謝しています。
私は「華やかなTVショー」よりも、「がんばってる人・リアル」を取材することが楽しい年齢になりました。今回も、取材対象者からパワーと笑顔をもらいました!

これからも真面目に取材していきます。

東通企画 ディレクター 北村 崇



審査評

小学校の家庭科室にある「朝ごはんやさん」。一人で撮影を重ね、ボランティアのおばちゃん達の飾らない姿を捉えただけでなく、広い視点を持った取材も光る特集でした。

新人賞

関西で活躍する若手制作マンの作品を対象に、その個人に贈られる賞。

※敬称略。※受賞作品の掲載はエントリー順となっています。

やま ざき たく や
料理 山崎 卓也(ダイズ)

日本料理大全



放送局 YouTube
<特定非営利活動法人
日本料理アカデミー公式YouTube>
プロデューサー
平井 直人(ダイズ)

受賞者コメント

テレビの世界に足を踏み入れて以降、僕を育ててくれた『料理』の映像で、このような賞を頂けたことを大変嬉しく思います。美しく、魅力的に刺激的な1カットを求めてこれからも精進致します。

ダイズ
チーフディレクター 山崎 卓也



和食がユネスコ無形文化遺産に登録され、日本料理に対する世界の関心が高まっています。その魅力と背景にある自然・歴史・文化を、多彩で美しいビジュアルを中心に外国人にも分かりやすく伝えるコンテンツです。

審査評

料理の映像がとても美しくおいしそうに見えました。様々な食の歴史や技、まさしく料理大全集で若手とは思えない見応えある作品でした。何よりもお腹になりました。

情報 パラエティ つき もど じゅん き
月本 純暉(レジスタエックスワン)

探検ファクトリー



放送局 NHK総合
プロデューサー
古田 隆文
(レジスタエックスワン)

受賞者コメント

世界最高品質のカトラリーの「使い心地を可視化する」ということに大変苦労しましたが、出演者の中川家さん、すっちーさんをはじめ、工場の皆様や先輩方のおかげで伝わりやすく仕上げることができました。ありがとうございました。

レジスタエックスワン
ディレクター 月本 純暉



普段は見ることの出来ない技術や匠の技、職人のこだわりを中川家とすっちーが探検。「日本のモノづくりの素晴らしさ・それを支える人の情熱・次の世代に継承していくことの大切さ」を伝える工場見学バラエティです

審査評

最高品質のスプーン・フォーク製造の独自技術はもちろん、料理の味を左右する手触りや舌触りなど、映像で伝えることが難しい感覚の表現にも工夫し、楽しめる番組に仕上げました。

情報 ドキュメンタリー さわ だ ま ゆ
澤田 真優(ダイメディア)

かんさい情報ネットten. 特集 長田の復興支えた“ワダカン”記録から見た思い



放送局 読売テレビ
プロデューサー
宇佐美 彰(読売テレビ)

受賞者コメント

丁寧な取材だと評価をいただけたこと、嬉しく思います。これからも“震災を知らない世代”としての目線を持ち取材を続けていきたいです。取材したものを出し切れるよう支えていただいた皆様本当にありがとうございました。

ダイメディア
ディレクター 澤田 真優



2021年逝去した“ワダカン”こと和田幹司さん(享年77)。長田の復興に尽力し地域のつながりを深めた和田さんの足跡を、遺された写真、肉声、証言などから辿る。

審査評

阪神大震災後に生まれたディレクターによって、未だに様々な人が震災と関わり向き合っていることを知り、震災の教訓は風化させてはいけないと改めて感じさせられる丁寧な取材でした。

第10回ATP上方番組大賞 総評

第10回ATP上方番組大賞は、受賞者をはじめ製作会社、放送局、審査にご協力頂いた学生の皆さんに3年ぶりに会場にお集まり頂き、盛大に開催することができました。

新人賞には14人のエントリーがあり、コロナ禍ではじめた番組制作の中でも成長し活躍される様子が見え、心強く感じました。

また、今回より優秀賞に「短編・コーナー部門」を新たに設けたところ、情報番組のコーナーVTR、報道番組の特集、ミニ枠、YouTubeなど、様々なジャンルから9作品の応募があり、関西の番組制作の実情にあわせた賞として、間口を広げられたのではないかと思います。

28作品の中からグランプリに輝いた「マッチング♡ハウス」は、“顔が見えない”、“見えるのは家だけ”という制約の中で恋人を選んでいく企画が秀逸で、まだまだ新しいテレビ番組を生み出せる可能性があると、改めて感じました。

最後になりましたが、開催にあたりお力添えを頂いた皆さんにお礼申し上げます。

第10回ATP上方番組大賞 審査委員長
梅景 泰利



第10回上方番組大賞応募作品 審査委員コメント 【番組部門】

※応募用紙を基に掲載

1 番組 バラエティ

大阪43市町村争奪！なにわ乗り継ぎ旅

放送局:テレビ大阪 製作会社:ジェイワークス

●視聴者が一緒に移動経路を考えたり、意外な町名を知れたり、思わず逆転があったりとよく練られた構成やルール。両チームのキャラ分けも大阪らしく、最後まで楽しく観ることができました。●大阪ならではの企画。初めはべたな展開かと思いや、単純なルールにも関わらず、徐々に間に合うのかドボンなのかとワクワクしました。乗り継ぎ旅と言いながら車内の画が一切ないのに旅感はしっかりあって面白かった。●タクシーで時間短縮、ドボンなどルールが巧妙。ミッションにグルメ、アスレチック、史跡めぐりなど飽きずにずっと観ていたくなる仕掛けが随所にあり、勝敗も気になるので最後まで楽しく観られました。●大阪の知らない文化がゲーム感覚で再発見でき、バラエティ番組としても楽しめた。長尺を感じさせない見事な編集でした。●いろんな全国的な人気番組の要素が散りばめられていて、正に関西の番組という感じで、安心して視聴できました。

2 番組 ドラマ

テレビ大阪開局40周年ドラマ 名建築で昼食を 大阪編

放送局:テレビ大阪 製作会社:松竹撮影所

●6回を通じた物語の、静かでやさしい展開がよかったです。美味しい「昼食」はもちろん、「名建築」のインサートは基本的に正面からシンメトリーで撮影している所にこだわりを感じました。●大阪にこんなに素敵なお建物があるんだと再確認し、誇らしく思いました。更にとてもお洒落なランチもあるんだなど、とても食べたくなりました。建物と昼食だけでない大阪の温かみ、面白さが自然に滲み出ているところが秀逸でした。●OAも観していましたが、2人のキャスティングのバランスが素晴らしいです。「テレビ大阪スタイル」というドラマ×ドキュメンタリーのスタイルが確立出来ましたね。●ドラマと建築情報の融合。大阪の知らない一面も知れた。ドラマなので見やすく、師匠と弟子2人の関係、友人との関係、主人公の悩みなど、伝えたいことのゴリ押し感がなく、肩の力を抜いた演出が心地よかったです。●カメラアングルが独特で新鮮。単なる建物紹介ではなく、ドラマ仕立てにすることで情報がすっと入ってくる。無音がうまく使われていて、ドラマと情報部分の融合が心地よく、BGMを極端に減らした演出も好感が持てました。

3 番組 ドラマ

テレビ大阪開局40周年ドラマ ちょこっと京都に住んでみた。

放送局:テレビ大阪 製作会社:松竹撮影所

●豊かな日常を切り取った映像…俳優陣のみなさんの自然な雰囲気…語りが演技なのか?セリフなのか? とても味わいのある作品。地上波の先の展開を見据えた次の企画が楽しみです。●前回同様、京都ならではの空気感が画面全体から溢れていて不思議なドラマだと思います。知らなかつた京都をたくさん知ることができました。大阪も知ることができます。●ほのぼのしたドラマ×ドキュメンタリー番組というだけではなく、「寂しさ」をテーマに描いているのが物語に奥行きを生み出しています。●京都の景色を意識したカット割りが秀逸でした!近藤正臣&桜木健一『柔道一直線』コンビの半世紀ぶりの“再会”は、ある世代には感動ものだったのでは? ●京都の歴史の中のゆるい時間の流れがドラマの根底にあり、落ち着いた氣分で視聴できる良質のドラマ。いつまでもこのシリーズを観ていきたいと思いました。京都に住みたくなっただ…。

4 番組 情報バラエティ

巨大魚&幻の魚を追え! ナニワの魚を大調査

放送局:NHK大阪放送局 製作会社:放送映画製作所

●びわ湖・淀川・大阪湾と広く関西の水系を網羅し、身近なのに知らない「ナニワの魚」を知ることができます。調査員のタレントさんも釣り好きで、真剣に取り組む姿勢も好印象で楽しく観ることができました。●関西にこんなにもいろんな魚がいるとは知りませんでした。ナニワの語源にも感動しました。釣りをしない人間でもワクワク楽しく視聴しました。若干、「世界の果てまでイッテQ」の匂いが強いような気がしました。●放送映画さんの真骨頂の番組ですね。大阪湾や淀川、琵琶湖の知られざる情報が家族で楽しめる構成になっています。釣果が無くても、料理にして見せるなど欲求不満にならない上手い構成だなと思いました。●「魚の庭 大阪」、そうだったんだ!と気づかせてくれた番組。釣れたり、釣れなかったり、釣り番組の集大成的な作品。魚の「へえ~」な部分が学べて楽しめました。●幻の魚を釣り上げるという目的を達成するための苦闘と楽しさがうまく演出されています。釣果なしは逆にアリティがありました。

5 番組 情報バラエティ

巨大魚&幻の魚を追え! ナニワの生命大調査SP

放送局:NHK大阪放送局 製作会社:放送映画製作所

●タイトル通りに大物が釣れ、貴重な映像が撮れているので見たえがありました。協力の方のコメントもわかりやすいのが魅力。新たなハンター、違った巨大魚&幻の魚が登場するシリーズ第4弾が楽しみです。●前回同様関西の魚の豊富さに感動し安心しました。前作以上にワクワクしました。●OAでも拝見していました。釣り上げるまでの緊張感~達成感のカタルシスが気持ちいいですね。生物科学や食文化などへえ~と思う情報が随所に構成されて見飽きない作りになっています。●全体的に魚の撮り方が美しかった。大阪湾の巨大魚、ナルトビエイの危険な情報など情報満載で興味津々でした。ハクセンシオマネキの貴重な求愛ダンスの映像は貴重で、すごいと思います。●「幻」ということ以外、繋がりのない3つのVTRでの構成は、逆に見やすく、重すぎない映像に今時感を感じました。

6 番組 お笑いバラエティ

アキナのギャルしか勝たん ギャルのええ話から絵本を作っちゃおう

放送局:毎日放送 製作会社:吉本興業

●見た目のインパクトだけで取り上げることが多いギャルの本質を大切にしつつバラエティにした企画・演出は秀逸。底抜けの明るさに笑ったり、思わず本音に泣いたりしながら、元気が出る作品でした。●ギャルが大勢映っていたので、最初はこんなに感動する番組とは思わなかった。感動話を様々な完成度の絵で表現出来ていて、それぞれとてもクリエイティブで面白かったです。●ギャルの苦労人生×芸人のクリエイティブで生まれた絵本がめちゃめちゃ面白く、感動して泣きました。いい意味で裏切られたというか、予想を上回る面白さで驚きました。●ギャルの隠れた真実は、とてもいい話でした。特に、ねこ屋敷の山崎さんの絵本が秀逸でした!本当に出版されればいいなと思いました。●タイトルからは想像できない感動編でした。ギャップが良かったです。

7 番組 バラエティ

ほんなら調べました

放送局:毎日放送 製作会社:レジスタエックスワン

●関西の番組らしい企画。それぞの検証や展開がツーステップ、スリーステップと用意されているので惹きつけられ、納得感もありました。出演者のバランスも企画内容にピッタリでハマっていると感じました。●陣内智則と関ジャニの村上という、ありそうでなかったカップリングが新鮮。関西にこだわった番組はたくさんある中、ほんなら〇〇したらという身近な発想に展開し情報も小気味良く入ってくる。とてもTV的な番組でした。●これまでのバラエティ情報番組にあるようなネタを「ほんなら」というキーワードでさらにアップデートさせる展開が面白かったです。昭和レトローム、Amazon、冷凍餃子などの世代にも見やすく興味がある構成でした。●興味津々な疑問が非常に関西らしい番組。情報満載でツカミネタから、飽きさせない構成は秀逸。恥ずかしいレトロ写真の引っ張りなど細かいテクニックが光っていました。●一見、秩序がないと思われる4つの検証VTRが、関西らしい「しょうもなさ」とゲストのキャラクターで一定の秩序を持ったように感じさせられました。明るく楽しく、家族で視聴できる番組でした。

8 番組 バラエティ

「ちゃうんちゃう?」 関西愛認定バラエティー

放送局:NHK総合 製作会社:クリエイティブ・ジョーズ

●クイズの答えがあって、ホントかウソかを考える所、ヒントはデータなど、トークで盛り上げる関西らしい企画。必ず「へえー!」がある所ややつたりとしたテンポなど、年配の方にも見やすいと感じました。●くっつきー!と関ジャニ村上の絶妙な掛け合いがとても面白い。NHKっぽく無く、ある種ハチャメチャなくくっつきー!が最高。関西ローカル感がとても良い感じ出ていた。●くっつきー!のキャラクターと、ホラヒントで盛り上げるクイズの新しいスタイルは面白いです。「ホンマ?、ウソ?」と視聴者が参加できるのもいいですね。「ダチョウの目は甘い」は衝撃的でした。●ウソかホントか?をプレゼンするスタジオトークが関西らしい。また、情報も興味深く「ダチョウで人類を救う」の目玉が甘いには驚きました。●これぞ、王道バラエティという作り。番組タイトルから出演者、クイズの内容まで楽しめました。

9 番組 バラエティ

日曜!関西ジャニ博 大阪城の謎調査 Season3 完全版SP

放送局:毎日放送 製作会社:MBS企画

●大阪城をテーマにした番組はよくあるが、濠に棲む生物や沈む遺物に注目したのがポイント。出演者自ら水にもぐったり、実験を進める様はドキュメンタリーの要素もあり、幅広い年齢層に観てもらえる構成で良かった。前回よりジャニーズの面々が汗をかき、奮闘する姿が好感が持てて、成長を感じ事ができた。●Aee! groupの前のめりの体当たりロケが好感が持てます。歴史や生物科学の裏付けや情報もしっかりと取材しているので、知的欲求も満たされた面白い構成だなと思いました。●400年間未調査だった北外堀の調査をよく撮影できたなど感心。こんな貴重な発見が大阪のロケでできたことは素晴らしい。実はすごいことをサラリとやっている演出もよかったです。●1本目の大阪城の調査という、ありがちな企画ながら、しっかりと結果を出して終わるという構成は見ごたえがありました。

10 番組 情報バラエティ

西乃風プラン堂

放送局:毎日放送 製作会社:MBS企画

●西日本ブロックの放送局との制作協力という形が、何か他の番組とは違う「いい雰囲気」が出ている気がしました。地元スタッフならではの情報や撮影ポイントなども、反映されているのではないかでしょうか。●デニムは岡山県が盛んであることは知っていたが、広島県の尾道も盛んな事は知りませんでした。一本デニムが欲しくなりました。●オープニングタイトルへ出演者の衣装、テロップなどの画面構成までトータルのデザインが素敵だなと思いました。西日本の系列局と連携した制作体制は、新しいスタイルでいいなと思いました。●1年間で2本ジーンズを履く漁師にまで密着取材しているところが深みが出てよかったです。尾道の地元の方とのふれあいも、さりげなく演出されていたと思います。●デニムというかなりマニアックなテーマながら、その根底に尾道という町の活性化につながる取り組みが隠されていて、上質なドキュメンタリーのように感じる内容でした。

11 番組 ドキュメンタリー

LIFE ~夢のカタチ~ パリが認めた京都の染め職人

放送局:朝日放送テレビ 製作会社:エー・ビー・シー リブラ

●主人公は二人、限られた時間でその配分には苦労されたと思いますが、いいバランスでした。伝統を絶やさないため、技を伝えるため、人を育てるため。そんな師匠の思いとお弟子さんの姿が印象的でした。●伝統工芸を受け継ぐ若者が減りつつある今、染め職人の世界にこんな素晴らしい師匠と弟子がいる事に感心しました。その微妙な今どきの師弟の関係をうまく撮影し、浮き彫りにできた作品だと思います。●師匠と弟子それぞれの目線で、伝統産業の課題や将来性を描いていて見応えがありました。厳しいが優しく愛情のある師匠の表情が良かったです。決意の表れという染色のスーツも端的に人物像が伝わる映像でした。●独特の技法紹介が丁寧で興味を持って視聴できました。師匠から弟子へと繋ぐ伝統の話もいいタイミングで構成され、最後には「職人のかっこよさ」がよく伝わったと思います。●“染め”という伝統産業に弟子入りした若者を軸にした作りはよくあるパターンだが、冒頭で師匠のキャラをしっかり描いてから本題に入るという手法で、新しさを描こうとしている演出に好感が持てた。その構成に見合だけの師弟であることが、この作品のクオリティをさらに高めていました。

12 番組 ドキュメンタリー

LIFE ~夢のカタチ~

放送局:朝日放送テレビ 製作会社:エー・ビー・シー リブラ

脳腫瘍から復活 十種競技アスリート 檀野俊さん

●少しでも長く現役で競技をしたい!という思い、そして、現役を終えてから目指す生き方が伝わる構成でした。個人的にはシーン変わりのワンカットがいいなあ、と思いました。●ケガや事故により夢をあきらめるアスリートはたくさんいると思います。暗く落ち込んでしまう状況の中、とても前向きな彼の精神に感銘を受けました。ディレクターの寄り添い方や信頼感を映像で感じた作品でした。●魂の籠ったいいインタビューが撮れていますね!後遺症を抱えながらもポジティブに生きて、挑戦し続ける檀野さんをよく取材できていると思います。視聴者にも勇気と希望を与えられる内容で素晴らしいと思います。●後遺症と戦いながら競技へ向かう姿を重くならないように、明るいキャラクターを引き出していたのはディレクターの手腕だと思います。立ちはだかる「壁の楽しみ方」で頑張る姿に感動しました。●陸上競技、しかもマイナーな十種競技を30分にまとめた構成力が評価できる。主人公の人としての強さもこの作品の魅力でした。

13 番組 バラエティ

新婚さんいらっしゃい! 卒業旅行SP

放送局:朝日放送テレビ 製作会社:エー・ビー・シー リブラ

●文枝師匠も仰っていますが番組制作は、色々な方のチームワークと番組への思いで成り立っています。その様子がとてもよく伝わる内容で、視聴者の方にも知つて頂く機会にもなった秀作だと感じました。●大阪のABCのスタジオだけではなく、日本全国、世界の様々なところで収録していた事に驚くとともに、感心しました。特に船の上の収録は面白かったです。歴史を感じる偉大な番組です。●50年続いたコンテンツの強み、視聴者に愛されている理由がよく分かりました。イスコケ秘話「あのイスでないと綺麗にコケられない」という文枝さんのコメントは興味深く面白かったです。最後の手紙も感動して笑いました。●桂文枝師匠の手紙と涙に感動しました。大阪収録の誇りである「伝説の番組」のエピソードなどが楽しめた。●山瀬さんがアシstantを務めた25年という歴史の重みを感じる内容だった。文枝さんが山瀬まみさんに全幅の信頼を寄せている感じが映像を通して伝わってきました。

14 番組 バラエティ

草彌やすともの うさぎとかめ

放送局:読売テレビ 製作会社:ytv Nextry

●違和感が楽しい草彌さんとやすとものキャラクティング。一週間かかる事を毎週やるという手間暇を惜しまないVTR企画。セットのコンセプトなど、制作者の遊び心が溢れる魅力的な番組です。●草彌さんとやすともさんという意外なキャラクティングとお家でだべっているような空気が関西ローカル感があつても良いと思いました。●キャラクティングの勝利!メンバーが豪華なのでスタジオのフリートークをずっと観てみたいですね。オズワルド嵐中の歌が予想以上に良かったので、最後のセッションはもっと観たいと思いました。●ゆったりとした独特の空気がいい感じで、誰も傷つかない、とても関西らしい番組だと思います。●メイクという、男性視聴者を完全に無視したテーマ設定に逆に好感が持てた。番組全体に流れる“ゆるさ”が出演者のキャラと相まって、ウィークエンドに新たな風を吹かせる番組になっていきそうで期待が持てました。

15 番組 スポーツドキュメンタリー

101%の情熱～京都サンガ12年ぶりの昇格への軌跡

放送局:関西テレビ 製作会社:メディアブルボン

京都サンガF.C J1昇格特別番組

●継続取材があるからこそ制作できるドキュメンタリー。でも、普段から何かあれば企画し動き出す意志がないと成り立たないと思います。そんな気持ちを持つスタッフのみなさんの思いが詰まった作品だと感じました。●サッカーに興味がない人でも共感が出来た。関西のチームがこんなにも頑張っている事を知ることが出来ました。●チョウ監督の熱さがよく描けていますね。経営学にも通じる指導理念で勉強になりました。●京都サンガF.C J1昇格特別番組としてサッカーに詳しくない人にも分かりやすい、とてもいい内容でした。チョウ監督の言葉が印象的で、選手と本音で向き合う姿に感動しました。●スポーツ系のドキュメンタリーで選手ではなく、監督目線で作っているのはおもしろい。J1昇格をかけた1年間の戦いを縦軸に制作されているので、スポーツやサッカーにそれほど興味がない視聴者も「視聴しやすい」と感じました。

16 番組 教養

歴史探偵 千利休

放送局:NHK大阪放送局 製作会社:MBS企画

●長年続く歴史番組の枠で、新たなテーマや切り口、視点、表現方法を見つけるのが大変だと思います。そんな中で新たな史料の読み解き、当時の茶碗を使った科学検証など、見どころがたくさんありました。●利休の知らない事をたくさん知ることが出来ました。分かりやすい解説とうまく表現していた再現VTRが分かりやすさと取っつきやすさを演出できていました。●OAで観していました。石田三成陰謀説、楽茶碗の実験など立体的な構成と演出が良かったです。●千利休という雅なイメージが、実は違うという歴史的説に興味を惹かれた。利休が目指した理想的の茶碗の情報も興味が持てました。●よくある番組の体ではあるが、検証VTRのバランスがよく考えられている印象を受けました。1つのVTRの尺、専門家のコメント量、VTRを受けてのスタジオトーク…全てが心地よく、最後まで一気に視聴することができました。

第10回上方番組大賞応募作品 審査委員コメント【短編・コーナー部門】

17 短編・コーナー 情報バラエティ

あなたの知らない自衛隊 潜入!!桂駐屯地(後編)

放送局:YouTube 製作会社:ブリッジ

●普段見ることが出来ない「自衛隊」を観ている人と同じ目線で、またやさしい気持ちで取材されている点が印象的でした。配信ならではの切り口で「知られざる」自衛隊の姿をもっと見たいと思いました。●自衛隊の知らない世界がポップに紹介されていたのが好印象。女性隊員の家族との向き合い方もうまく引き出せていたと思います。●女性自衛官の密着は初めて観たので面白かった。こういう地道な仕事の積み重ねなんだろうなと感心しながら観ていました。家族がどう思っているかも興味深かったです。でも前半の密着が単調でした。もっと広報資料館の展示内容をしっかり観たかったです。●1日任務の内容がよくわかる番組でした。女性自衛隊員の家族の取材がよかったです。●素直に見ていられる尺と内容の作品でした。

18 短編・コーナー 料理

DAIGOも台所 きょうの献立何にする?

放送局:朝日放送テレビ 製作会社:レジスタエックスワン

●多くの料理番組がある中、DAIGOさんのキャスティングをはじめ、テーマテロップの出し方や調味料入れを擬人化したナレーション展開など、いろいろと考えられた演出がいいと感じました。●台所に立つのは女性というのもう古い!と言った感じが好印象。DAIGOさんの不器用なしどろもどろ感が、楽しく観られる料理番組になっていました。●DAIGOさんのキャラクターの勝利ですね!料理が出来なくともポジティブな彼をずっと観ていたくなる様な演出です。先生が若いのも良い。洗い物をしているエンディングも良い。オンネラとの連動もメディアミックスでいいなと思いました。●すぐ美味しいそうでした。大き3分の2のくだりなど、料理初心者のDAIGOさんに共感するパパも多いのでは? ●DAIGOさんと先生の関係が、番組をとても見やすくなっていると感じました。

19 短編・コーナー 情報バラエティ

48(フォーエイト)の大坂府議会に聞いてみたら…○○だった!

大阪府議会の役割と仕組み

放送局:YouTube カンテレchannel 製作会社:メディアブルボン

●MCのYouTuberの喋りのテンポが良く、議員さんたちもつられてハキハキと話す効果もあるように感じました。内容も簡潔でわかりやすかったです。地上波との連携も見据えた見事な企画だと思います。●大阪府に住んでいたり大阪府議会を深く知りませんでした。ポップに紹介されていて取っつきやすい演出になっていました。●YouTube風の演出は楽しく、地上波番組とYouTube配信との連動がいいなと思いました。●若い子に向けた簡単な質問をぶつけることで、若者の政治無関心の問題のきっかけになる番組では?と思いました。●聞き手が若手なのが魅力の番組でした。

20 短編・コーナー 情報

サタデープラス 幸せいっぱい!自己流ライフ

放送局:毎日放送 製作会社:レジスタエックスワン

●カメラがあつてもすべてが自然体のご夫妻。ディレクターの事前準備の努力の結果だと思います。ドローン映像も効果的で、大自然の中に溶け込んで暮らす様子が印象的でした。観ていて次々と興味が湧く作品でした。●海の家で暮らすとても異色な家族の自然な生活に密着し、家族の幸せな暮らしがとてもよく引き出せた取材だと思います。取材対象者との距離感もうまくとりながら、自然な表情が撮れました。●ディレクターが実際に船上生活を体験したからこそ取材対象者との距離の近さ、最高だと感じました。観ているうちに浮かんでくる疑問(収入は?など)にしっかり答えてくれる構成が良かったです。●365日ほぼ船上生活する家族に、よく密着できていたと思います。羨ましい生き方だと思いますが、いつまで続けるんだろう?という疑問も。ぜひ10年後も追って欲しい。●出演者2人の穏やかな性格が、表情にも映像にも反映されていて、視聴者も幸せを感じられる作品でした。

21 短編・コーナー 情報

かんさい情報ネットten.

ノゾキミ「全国回転寿司選手権」

放送局:読売テレビ 製作会社:ダイメディア

●「何を残すか?」の判断が大変だったと思います。主人公の明るいだけではない内面が感じられるシーンがあれば、さらに広がったのでは?テーマや人など、惹きつけられる作品で色々なことを考えさせられました。●社会への女性進出が増える中、寿司業界では数が少ないと、彼女にとても感情移入できました。回転寿司の競技会部分も、楽しく観る事ができました。●きめ細かい取材で構成が良く出来ているなと思いました。女性寿司職人ならではの良さなどがもっと分かりやすいといいなと思いました。●史上初の栄冠を目指して頑張る女性のキャラクターがよく伝わってきて感情移入できました。●厳しい寿司職人の世界を、主人公の性格で明るく見せていて好感が持てる作品でした。

第10回 ATP上方番組大賞応募作品 審査委員コメント【新人賞】

1 新人 グルメ

坂田 大知 さかた だいち

かんさい情報ネットten. おでかけコンシェルジュ夏休みSP

所属:ytv Nextry 放送局:読売テレビ

●入社3年目で想定外のことが起こる芸人さんとのロケをおもしろく演出できたのも、ADをやりながら様々な努力があったからだと思います。これからも熱い思いを持って番組作りに邁進してもらいたいです。●ネスタリゾートに行きたくなりました。丁寧かつBBQの豆知識まで、最後まで飽きずに見る事ができました。●出演者3人の仲の良さがVTR全体のいい空気感になっていました。インスタントラーメンを使ったアレンジレシピの冷麺もキャンプ飯としては意外性があり、面白かったです。肉を一旦休ませるなど実践できるテクニックをうまく取り入れていました。●キャンプ芸人とろサーモン村田さんのキャスティングで楽しく視聴しました。美味しい映像はもちろんBBQテクニックもためになった! ●出演者の馬場園さんと、とろサーモンの村田さんの仲の良さが伝わってきました。スポンサー絡みの不自然さを感じないこともないが、出演者のキャラクターで、それを感じさせない演出となっていました。

2 新人 情報バラエティ

久木元文香 くぎもと あやか

大阪ほんわかテレビ 耳ヨリでっせ~

所属:ytv Nextry 放送局:読売テレビ

●ランキング形式でテンポもよく、ポイントの見せ方も工夫されていて構成力を感じられました。また、商品カットもレイアウトや背景にもこだわりがあり、今後の作品が楽しみです。●あまり見た事のないスイーツばかりで、とても良くリサーチしているように思えました。手で持てるプリン、食べてみたいと思いました。●ドライアイスの演出で冷たさを表現したり、求肥の説明をナレーションでしっかりしたり、細やかな工夫がいいなと思いました。●ランキング形式で見やすく、テンポもよい。ナレーションもうまくて見やすく、リアクションを見るための方法を熟知できていると思いました。●カラフルな演出で随所に女性ならではのきめ細やかさが散りばめられていて、情報的にも適度な尺で見やすかったです。

3 新人 バラエティ

大家 永実菜 おおや えみな

発見!仰天!!プレミアもん!!! 土曜はダメよ! いただきマウス!今はどっちのお口気分?!

所属:レジスタエックスワン 放送局:読売テレビ

●とても美味しい映像で楽しいコーナーでした。入社2年、ADとしての作業をしながらコーナーディレクターを担当するのは大変だと思いますが、このような機会を活かしてステップアップを目指してもらいたいです。●NMB48とスタジオの掛け合いがとても楽しそうで面白かったです。どっちの食品も食べたくなりましたが、22歳の若手の若々しさを感じます。●入社2年目でスタジオ展開の演出が出来るのは素晴らしいと思います。スタジオとVTRの連動感、バランスが良かった。たまごサンドを回転テーブルで撮るなどVTRの工夫も出来ていました。●どちらも美味しいインサートVTRでスタジオの雰囲気もよく、リアクションも最高だったと思います。●番組の1コーナーであり、VTRの内容も目新しさを感じないが、プレゼンター2人のキャラ立てが抜群で、コンパクトに面白さを際立たせている。明るく、楽しく、バラエティはまだまだおもしろい!という事を再認識させてくれた点も評価したい作品です。

4 新人 情報

笹井 菜由 ささい なゆ

はじめてのバースデー #245 千本 宙ちゃん

所属:東通企画 放送局:朝日放送テレビ

●ディレクターのやさしい目線が感じられるVTR。初めてのヘアカットのシーンがあったり、バリエーションを出す工夫もよかったです。今後も自分なりの演出手法を模索してもらいたいです。●いつも癒されるとてもいいコーナーだと思います。それぞれどんなお子さんが生まれるか、どんなご家庭を取材するか直前まで分からぬと思いますが、ディレクターの瞬時の判断が求められる難しいコーナーだと思います。●子どものいい表情が撮れていますね!初めてのヘアカットをパパが緊張しながらするというドラマチックさもよく描けていると思いました。●短いVTRの中に、ただ単に「癒される」では終わらない構成、演出もあり、温かい気持ちになれる素敵なお品だった。●子どものキャラクターを培ったのが、両親の仲の良さという演出意図がすんなり視聴者に入ってくるVTRでした。

5 新人 バラエティ

東 啓慈 ひがしけいじ

ウラマヨ! アウトドアームの裏で動くビッグマネー

所属:メディアブルポ 放送局:関西テレビ

●6年目で1時間の人気レギュラー番組の演出ができる力はすごいと思います。VTRとスタジオ展開の一本化は構成力はもちろん、素材を見る力も必要で丁寧に作られている印象を受けました。●思わずアウトドアグッズ買いたくなりました。アウトドアの中でも食やキャンプ事情など、様々な角度で取材されていて飽きなかった。グラマヨの小杉さんが自ら取材を出しているのも好印象でした。●確かに「ほりにし」気になっていました。「ほりにし」から入って地域の活性化に取り組む企業の裏側が面白かったです。●VTR、スタジオ、クイズ展開、とても素晴らしい楽しめた。関西のアウトドアの新スポット紹介も、しっかり取材できていたと思います。●特集3つのバランスがちょうどいい。充実した取材力を演出がさらに上質な内容へ昇華しています。時の評価をもう少ししっかり聞きたい…という思いもあるが、あえてこれくらいに留めておくのが良いのかもしれない。

6 新人 バラエティ

吉田 光希 よしだ こうき

発見!仰天!!プレミアもん!!! 土曜はダメよ! 犬クイズ!ワンダフルネーム たぶん当たらんわん!

所属:レジスタエックスワン 放送局:読売テレビ

●土ダメならではのユニークな企画を見事にまとめているVTR。犬の飼い主の方たちの魅力を引き出すのがうまく、感心しました。相手の方の答えに瞬時に反応して面白く展開する能力は大きな武器だと思います。●単純明快さが面白い。コロナ禍で生まれたペットブーム、コロナ禍で生まれた人ではなく、犬に取材先を向けた発想力の勝利。●視聴者も「わからんわ!」とツッコミながら見られる楽しいコーナー展開ですね。単純なクイズですが、犬種の解説、名前の由来など丁寧な取材が入っているので楽しめました。●どの犬もかわいいから、観てしまいます。「番組」ならではの遊び心あるVTR構成、ナレーションが見事に継承されていた。●タイトルだけを見ると、どうやって尺をキープするのかと不安になるが、馬鹿らしい内容なのにそれを感じさせないギリギリのラインで踏ん張り、見事に演出しています。キャラクターに助けられた点もあるが、それも含めての演出であると感じました。

7 新人 地域情報

金川 洋介 かながわ ようすけ

ならナビ つないでGO!

所属:エスエスシステム 放送局:NHK奈良放送局

●お話しする方がカメラを意識せずに普通に会話できるキャラ。関西のディレクターには大切な要素で、今後の作品に期待します。この種類のVTRはテロップも大切で、そのセンスも光っていました。●関西の人の良さ、温かさをとてうまく使ったコーナーだと思います。23歳の若手ディレクターの人柄も手伝った、とても良い作品です。●数珠つなぎ的に田舎の面白い人が次々出てくるアポ無し感のシンプルさがよかったです。素朴な素の表情がよく撮れていました。●面白い人紹介を数珠つなぎで行うというノンアポの企画は面白いです。ナレーションなしでテロップのみの演出もいい感じです。もっと色々な村で見たいと思いました。●よくある構成パターンではあるが、短い尺の中で登場人物の特徴をうまく捉えて演出していると感じました。

8 新人 情報、ドキュメンタリー

臼木 菜穂 うすき なほ

ニュース!きん5時 キンゴジン 改造救急車を格安で提供する・遠藤弘教

所属:ダイメディア 放送局:NHK大阪放送局

●興味ある取材対象者をよく探し出したと思います。「5分短縮」がどれほど大切なのか。法的・機能的に自治体が持つ救急車との違いなど、ポイントを際立たせられたら、もっとおもしろくなつたように思いました。●救急車が足りていない現状にも驚き、高くて安く買えない事にも驚きました。昔はヤンキーだった彼も、とても生き生きして、良い笑顔が素敵でした。●キーワードから、取材対象に興味を持たせて、レトロ映画風の演出で工夫して見せるという構成が良かったです。●ただの情報VTRでは無いと感じた。ドラマがあり、感動もある。こんな深いテーマを「ええかっこしい」というキーワードでくくったセンスもいいと思いました。●救急車の改造者へのインタビューと他の映像のバランスが手ごろでした。スタジオの補足部分も含めてちょうど良い尺のVTRでした。

9 新人 ワイド情報

出井 優斗 いで ゆうと

おはよう朝日です クローズアップ おはあサウナ部

所属:エー・ピー・シー リブラ 放送局:朝日放送テレビ

●出演者やスタッフのみなさんのチームワークのよさが感じられる作品。そのような環境をうまく演出に取り込んだ構成力は秀逸でした。観ている人が自然に笑える次なる企画を見たいです。●たむけんさん同様、サウナで整えたようになりました。番組独自のノリみたいなものを作るのも大事だと感じる番組でした。●ハブニングを上手く演出に取り込んでいますね。バラエティ的な入りから、たむらさんの渡米の真剣トークに持っていくというギャップがある構成がいいなと思いました。●朝の情報コーナーとしてミラクルな回だと思いました! サウナでしか聞けない、たむけんさんの熱い思いが聞けた。ディレクターが運を持っている証拠だと思います。●一見必要ないと思われる冒頭シーンを加えることで、「おは朝」のファミリー感が視聴者に分かりやすく伝えられている番組でした。

10 新人 バラエティ

東 賢一 ひがしけんいち

ちゃうんちゃう? 関西愛認定バラエティー 「関西 春の絶景」「関西のいちごスイーツ」

所属:クリエイティブ・ジョーズ 放送局:NHK大阪放送局

●丁寧に取材し、観ている人を「ウソか?ホントか?」惑わせ「もしかしてあるかも?」と思わせるVTR。そして「へえー!」と驚かせるスタジオ演出。違ったジャンルの作品が楽しめます。●関西のまだ知らない事や情報をたくさん知ることのできる面白い番組だと思います。イチゴスイーツが食べたくなりました。●春の絶景のクイズは、さもありなんな内容で騙されました。いちごスイーツは子どもTikTokerをリポーターにした演出がほのぼのして良かったです。●VTRもスタイルも良いバランスで演出できていると思います。こちゅうさんリポートのVTRが可愛すぎましたし、超小型ハチロボットのクイズでは、騙されました。●クイズを介したトークという形式を使った演出がおもしろいVTRでした。